

目次

○ 提言要旨	1
--------------	---

I はじめに	2
--------------	---

II 社会の変化と地域の現状	2
----------------------	---

- 1 取り巻く社会の30年間の変遷
- 2 低くなる住民参加意識
- 3 私たち行政ができること
- 4 広報活動の現状と課題

III 政策提言	7
----------------	---

<インターネットを活用した情報提供>.....	7
<情報発信媒体の選定>.....	8
<メルマガによる情報発信の現状>.....	9

【提言1】マーケティング手法を活用した情報発信.....	9
------------------------------	---

- 1-1 マーケティングの必要性
- 1-2 マーケティング手法によるターゲットの絞り込み
- 1-3 相手に応じた発信情報の選定

【提言2】インセンティブ情報の発信.....	12
------------------------	----

IV おわりに	13
---------------	----

- 1 「小さな事」からコツコツと
- 2 地味な活動の繰り返しの先に...

【提言の要約】

住民ニーズに対応した広報活動を！

【現 状】

- ・地域のイベント（住民運動会含む）や懇談会への住民参加が少ない
- ・高齢化や少子化の進行、核家族化や共働き世帯の増加により地域行事への参加が少ない
- ・自治会への参加も少なくなっている

【課 題】

- ・住民参加意識の低下
- ・行政等の活動への無関心
- ・行政情報がしっかりと住民に伝わっているのか



【目標】

まちづくりの担い手育成は個別な広報活動から

【提 言】

- ・メールマガジンを使った広報活動
- ・対象者の選定（マーケティング＝ターゲットの絞り込み）
- ・発信情報の付加価値（インセンティブ）



【効 果】

- ・無関心層を掘り起こすことができる
- ・行政活動や地域活動への参加を促すことができる
- ・行政活動や地域活動の担い手不足の解消につながる